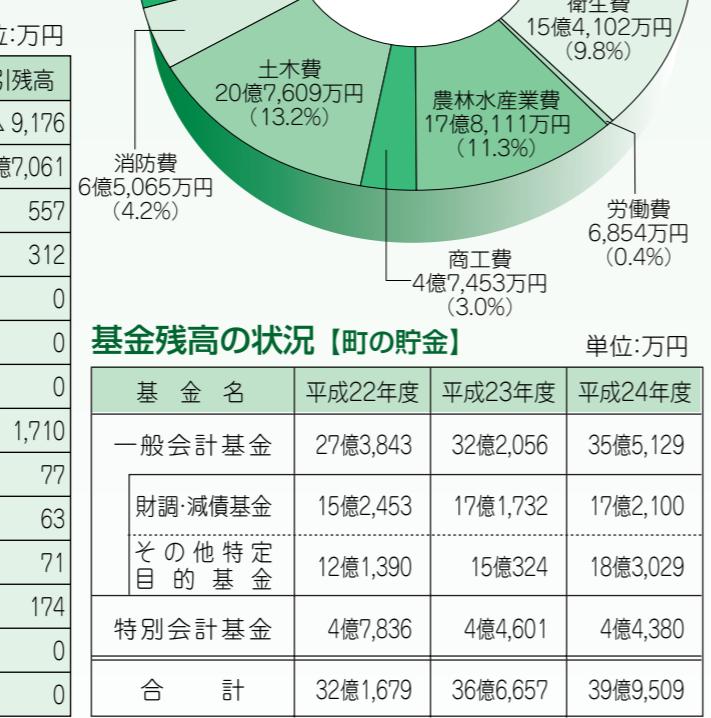
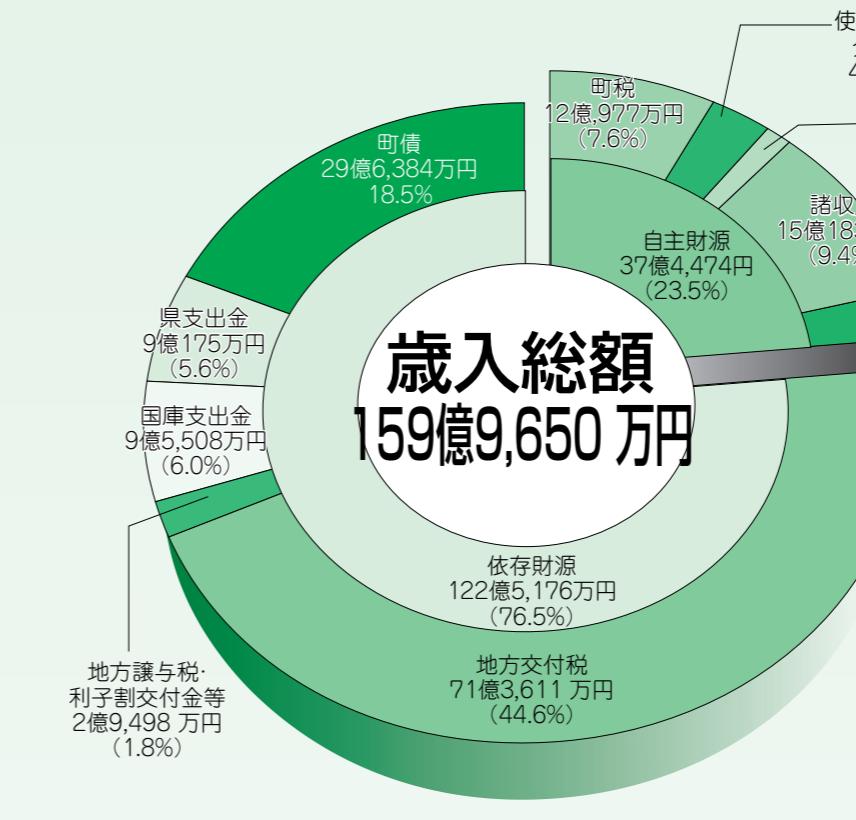
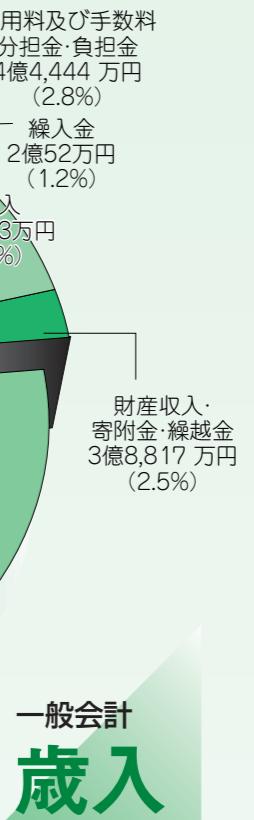


奥出雲町決算報告

平成24年度の決算について

平成24年度の一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算が、9月定例議会で認定されました。町民の皆さんのが納められた税金や国から交付される地方交付税などがどれだけ入り、どのように使われたか、町の家計簿をお知らせします。



平成24年度に実施した主な建設事業			
■一般会計			
防災行政無線デジタル同報系整備事業	1億2,911万円		
コミュニティ施設整備事業	2,831万円		
観光エリア整備事業(三井野原地区)	8,872万円		
幼稚園整備事業	3億7,203万円		
仁多堆肥センター整備事業	3,454万円		
木生産センター建物取得事業	6,566万円		
観光資源活用事業(鬼の舌震)	2億5,591万円		
町道整備事業	5億4,966万円		
公園整備事業(横田公園陸上競技場ほか)	1億186万円		
消防設備整備事業(小型ポンプ付き積載車等)	2,289万円		
防災拠点施設基盤整備事業	1億2,754万円		
中学校施設整備事業(仁多中学校耐震化)	1億5,184万円		
町民体育館等節電改修事業	4,631万円		
■簡易水道事業特別会計			
三成簡易水道改良事業	8,832万円		
■合併処理浄化槽事業特別会計			
浄化槽市町村整備推進事業	5,625万円		

※平成23年度からの繰越事業を含みます

【表1】特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引残高
奥出雲病院事業特別会計(収益的)	19億1,080	20億256	△9,176
(資本的)	1億872	3億7,933	△2億7,061
国民健康保険事業特別会計	15億6,252	15億5,695	557
後期高齢者医療保険事業特別会計	3億9,231	3億8,919	312
介護老人保健施設事業特別会計	3億5,327	3億5,327	0
介護サービス事業特別会計	6億4,714	6億4,714	0
訪問看護ステーション事業特別会計	1,953	1,953	0
簡易水道事業特別会計	7億5,500	7億3,790	1,710
公共下水道事業特別会計	2億7,420	2億7,343	77
農業集落排水事業特別会計	5億2,267	5億2,204	63
合併処理浄化槽事業特別会計	1億4,050	1億3,979	71
仁多発電事業特別会計	1,372	1,198	174
三井野原スキーリフト事業特別会計	1,865	1,865	0
国営農地開発事業特別会計	2,835	2,835	0

◆ 主な財政指標 ◆

歳入総額の決算額は159億9,650万円で、前年度と比較すると10億1、479万円(6.0%)の減となりました。歳入決算額のうち依存財源といわれる地方交付税、地方譲与税、國・県支出金、町債等を合計すると76・5%で、依然として国や県に依存した財政構造となっています。

◆ 特別会計 ◆

歳出総額の決算額は157億2、712万円で、前年度に比較して9億6、623万円(5.8%)の減となりました。投資事業については、町民生活の一層の向上を目指し、観光資源活用事業、町道整備事業、公園整備事業などの継続事業、そして新規事業である防災行政無線デジタル同報系整備事業や防災拠点施設基盤整備事業など、各種基盤整備を実施しましたが、大型の事業が平成23年度に完了したことなどにより前年度比5億3、765万円の減となりました。

一般会計と区別して処理する会計として、13の特別会計があり、その決算は表1のとおりとなりました。

各特別会計に対する一般会計からの繰出金は、奥出雲病院事業特別会計に4億950万円、国民健康保険事業特別会計に1億1、505万円、後期高齢者医療保険事業特別会計に2億6、734万円、介護サービス事業特別会計に237万円、簡易水道事業特別会計に3億9、249万円、公共下水道事業特別会計に3億2、827万円、合併処理浄化槽事業特別会計に4、420万円、三井野原スキーリフト事業特別会計に1、290万円、国営農地開発事業特別会計に63万円となっています。

歳入総額の決算額は159億9,650万円で、前年度と比較すると10億1、479万円(6.0%)の減となりました。歳入決算額のうち依存財源といわれる地方交付税、地方譲与税、國・県支出金、町債等を合計すると76・5%で、依然として国や県に依存した財政構造となっています。